

- ① 開催年月日 令和3年12月23日 14:00～16:00
- ② 開催場所 宇治商工会議所(京都府宇治市宇治琵琶45番地の13)議員講話室
- ③ 委員の出席 委員総数 7名
出席委員数 7名
放送事業者側出席者名 局次長

④ 議題

(1) Zoom Up 金曜日「まちかどヴォイス」コーナー、フリートーク

(2) 報告事項

年末年始の番組編成
特別番組「城陽パープルタイムSP」
第23回JCBA近畿コミュニティ放送賞
「アンプレ×VOGのラジオ学園」番組終了について

- ⑤ 議事の概要 資料を読み上げるのではなく、表現の仕方を工夫したり自分の意見や経験を盛り込んでみては。客観的な意見も織り交ぜるとよりトーク・番組に深みが出るのでは。取材時だけでなく下調べや紹介の方法を工夫することで番組に厚みが出る。などの意見が多数出された。

⑥ 審議内容

局次長 月曜日から金曜日の16時50分から17時50分に放送中のZoomUpの番組コーナー、まちかどヴォイスとフリートークの審議をお願いします。

お聞きいただく番組は7月から新たに金曜日の枠を担当している新人女性パーソナリティです。まちかどヴォイスのコーナーは、放送日に地域で行われた出来事を取材しインタビューを交え放送しています。今回の取材は、城陽市立寺田西小学校で行われた特別授業「子どもの知的好奇心をくすぐる授業」の様子です。

～ 同 録 ～

委員 穏やかな声でゆっくりと話されるので、聴きやすかったです。

委員 取材したパーソナリティの方は授業内容を把握されていますが、今回はあくまでも授業の一部をピックアップされていたので、リスナー側からすると内容がわかりにくいのでは。もう少しパーソナリティが授業内容を補足して頂きたかったです。また、授業風景と生徒へのインタビューの部分の内容がバラバラで、論点がわかりにくいです。編集の仕方をもう少し工夫してみてもいいでしょう。

委員 アクセントや文章の区切り方が気になりました。

委員 ローカルのラジオなので、フリートークの時などは地元の発音の方が親しみやすいですが、ニュースや交通情報といった場面では、正しい発音で、メリハリをつけるのが大事ですね。

委員 フリートークの部分で季節感を感じる話題や、地域に関連した話題を取り入れることで

内容に厚みが出るのではないでしょうか。

委員 本題に入る前のトークにバリエーションを増やすといいのでは。

委員長 一つのトピックに対してただ事実を読み上げるのではなく、自分の意見、経験、他の人から聞く話を盛り込んだりするといいでしょう。

委員 リスナーに取材を通じて何を感じてもらいたいのかを逆算してコーナーの組み立てを考えてみてはどうでしょうか。限られた時間の中での取捨選択もできると思います。

委員 授業を通じた児童の感想などは興味深かった。地元のメディアとして地域の出来事を紹介していく事は大切ですね。

委員 取材に行く道中でも色々なネタが落ちているので、日頃から意識することで、立体感のある話が組み立てられるのではないですか。

委員 常に初めて聞くリスナーを意識して、丁寧な放送を心掛けてください。